



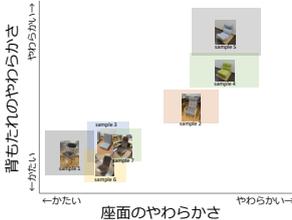
クッションの触感を実際に触らずに伝える方法

クッション物性値からの触感の予測と視覚情報による伝達

技術分野分類 1207：感性情報学

技術キーワード 4：感性認知科学・感性心理学

産業分類 E-13：家具・装飾品製造業

内容	概要	クッション製品の物理的な測定結果をもとに触感を数値化し、イメージマップやアニメーションで見せることで触感の印象を伝える手法を開発しました。アニメーションについては、数値化した触感の値をもとに沈み込み量や動きの速さを調節することで、実際に座った時の印象評価と同等の評価となることがわかりました。
	従来技術・競合技術との比較(優位性)	触感そのものを伝達するための研究も行われていますが、特殊な装置が必要で、普及にはまだ時間がかかると考えられます。本研究は、触感そのものを伝達することはできませんが、視覚情報を使って触感の印象を伝える手法を開発しており、インターネットやカタログなどですぐに活用することが出来ます。
	本技術の有用性	近年では、製品購入前にインターネットで調べることが一般的ですが、クッション製品の「やわらかさ」などの触感については、実際に触らずに伝えることが非常に難しいです。開発した手法を使うことでクッションの触感をイメージマップやアニメーションとして伝えることができるようになります。
関連情報(図・表・写真等)	  <p>イメージマップの例 作成したアニメーションの例</p>	
適用可能製品	椅子、ソファ、マットレスなどのクッション製品	
技術シース保有者	氏名 所属・役職	藤巻吾朗 岐阜県生活技術研究所 専門研究員
技術シース照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	岐阜県生活技術研究所 試験研究部 0577-33-5252 / 0577-33-0747 info@life.rd.pref.gifu.jp

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2025 年 12 月 日